

特 集 ①

高齢化社会を支える

「きびたき荘」

活動を始めました！

充実した老後

五月二十四日(金)に竣工式を終えた社会福祉法人・晃友会(理事長小平英哉)の特別養護老人ホーム「きびたき荘」(細尾町八二一 五三三六四三三)は、六月十一日(火)、最初に入居される皆さんをお迎えしました。

平成三年に日光市は、明るく、いきいきとした、心がかやうまちづくり・・・を基本テーマにして「日光市老人保健福祉計画・いちいプラン」を策定し、その一環として「きびたき荘」の建設を応援してきました。

この計画とは、私たちの社会がこれまで経験したことのない急激な高齢化を迎える中で、健康で、安定かつ充実した人生八十年時代にふさわしい生涯を過ごすため、長寿を共に喜び合え

るような環境を整えていこうというものです。

介護の必要なお年寄りにとって、住み慣れた家庭や地域の中で生活することは理想的ですが、どうしても自宅で介護を受けることが難しい場合や、一人暮らしで寝たきりになった場合には、介護の設備とスタッフそろえてノウハウを整えた特別養護老人ホームなどに入られた方が心身共に健全な生活が過ごせると思います。

●特別養護老人ホーム「きびたき荘」とは・・・

老人福祉法に基づいて、寝たきりや痴呆性などの重い障害をお持ちで、常に介護を必要とするおおもね六十五歳以上のお年寄りが自宅で介護を受けるのが

困難な場合、快適で安らぎのある日常生活を過ごせるよう、ご家族に代わって介護をお引き受けする施設です。定員は五十名です。

▼費用は、お年寄りご本人の所得と扶養義務者(同居している配偶者または子供)の納税額に応じてご負担いただきます。

▼「きびたき荘」は、家庭でお年寄りを介護している家族が病気になるたり、冠婚葬祭その他なんらかの理由で一時的に介護ができなくなる場合、一週以内を原則としてお年寄りをお預かりし、ご家族に代わってお世話をするショートステイのサービスも行います。定員は十名です。

▼入所をご希望の方は、居住地の福祉事務所、市町村役場、民生委員にご相談ください。



最初の入所者の方と歓談する小平市長

●日光市は七月一日から「きびたき荘」にデイサービスセンターと在宅介護支援センターを開設します。

▼デイサービスセンターは、自宅で介護を受けながら生活され

ているお年寄りを対象に、ご自宅から車イス等でも乗り降りできるリフト付き専用車での送迎を行い、食事・入浴(車イスでも入れる特殊浴槽)・リハビリ等をお引き受けし、ご家庭での介護を応援するサービスです。一日平均十五名が目安です。利